映画「ガザ　攻撃される医師たち」と　講演会

日時：2026 年 11 月 21 日（土）13：30～16：30　（映画 13：30～14：30）

場所：河原町カトリック会館地下 2F 大ホール

（京都市地下鉄京都市役所前下車南に 3 分）

講師：原口昇平（はらぐち しょうへい）さん

作品概要　「ガザ　攻撃される医師たち」

イスラエルによるガザ・ジェノサイドの重要部分、パレスチナ人医療従事者と病院への攻撃の実態に迫った 2025 年のテレビドキュメンタリー。現地の報道従事者が次々に殺される中、英国の制作会社がパレスチナ人ジャーナリスト 2 人と連携して作り上げたが、英 BBC で放送を 6 回延期されたあげく見送りとなった問題作。後に他局から放送され、26 年英国アカデミー賞テレビ時事部門最優秀賞を受賞。

講師紹介　原口昇平



詩人、翻訳者（英日・伊日）。リーディング公演「ガザ・モノローグ 2023」（24 年 2 月 24 日立教大学）に翻訳者のひとりとして、また「現代詩手帖」24 年 5 月号パレスチナ詩アンソロジーに共同企画者・翻訳者のひとりとして参加。訳詩のうちゼイナ・アッザーム「おなまえ　かいて」が反響を呼び、26 年度灘中学入試に出題。訳書にフランチェスカ・アルバネーゼ『世界が眠っているあいだに　パレスチナの物語、言葉、傷』（地平社、26 年 8 月）。



今回上映するドキュメンタリーについては、25 年 7 月に日本語字幕を作成し、映画館や配給会社に企画書を持ち込んだものの断られ続けたため、26 年 5 月英国アカデミー賞受賞を機に自ら上映権者と交渉して契約し、9 月から自主上映を行っている。

自己自身と金銭の偶像崇拝はもうたくさんです。

力の誇示はもうたくさんです。

戦争はもうたくさんです。

真の力はいのちへの奉仕によって示されます。

教皇レオ 14 世「平和のための夕の祈り」2026 年 4 月

主催：カトリック大阪高松教会管区部落差別人権活動センター

主催：京都教区カトリック正義と平和協議会

お問合せ：☎075-223-3340（月・火・木曜日　10：00～17：00）